

会 議 録

会議名 (協議会等名)		令和7年度 第1回横山公民館運営協議会		
事務局 (担当課)		横山公民館 電話042-756-1555 (直通)		
開催日時		令和7年6月26日(木) 午後7時30分～9時00分		
開催場所		横山公民館 1階 大会議室		
出席者	委員	19人(別紙のとおり)		
	その他			
	事務局	2人		
公開の可否		<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可 <input type="checkbox"/> 一部不可	傍聴者数	0人
公開不可・一部不可の場合は、その理由				
議 題		(1) 役員の選出について (2) 令和6年度横山公民館運営協議会会計報告及び会計監査結果について (3) 令和7年度事業の実施状況について(報告) (4) その他 <ul style="list-style-type: none"> ・令和7年度横山地区青少年健全育成協議会事業計画について ・令和7年度横山地区健康づくり普及員事業計画について ・保護者の付き添いのない小・中学生、高校生の来館時間について ・小・中学生の公民館での過ごし方について ・令和7年度運営協議会の開催日時について 		

協 議 の 要 旨

主な内容は次のとおり。(○は委員の発言、●は事務局の発言)

公民館長あいさつの後、委嘱状を交付した。各委員の自己紹介及び公民館の組織と運営について事務局より説明の後、議題に入った。

(1) 役員の選出について

議長に長谷川 哲雄委員(横山公民館長)、副議長に太田 ゆかり委員(青少年部長)、会計に森 きん子委員(横山地区民生委員・児童委員協議会副会長)、会計監査に高橋 年廣委員(横山地区社会福祉協議会会長)が選出された。

(2) 令和6年度横山公民館運営協議会会計報告及び会計監査結果について

前期会計の森きん子委員から会計報告、同会計監査の高橋年廣委員から会計監査報告があった。

○令和6年度の決算残額が多いので、その説明をした方がよいのではないか。

●令和6年度は研修視察の参加者が集まらず、結果として執行残となった。

※補足として令和7年度の横山公民館運営協議会予算について事務局より参考説明を行った。

○今年度、視察研修が中止となった場合は、各種事業への割振りや予算の費目の組み換えを行うなど柔軟な予算執行を要望する。

○例年視察研修を行っていたが、中止となった場合の第2, 第3案の検討が必要なのではないか。

●承知した。

○各専門部への予算6万円は2万円ずつ3専門部で使用できるのか。

●昨年度は1万5,000円を各専門部、残りを3専門部で検討して使用したため、各専門部の担当者に相談をしてほしい。

○全体をとおして、予算が厳しい中、事業の実施にあたっては他の団体と共催を検討してもよいのではないか。自治会、地区社協でも協力できると思う。

●承知した。

(3) 令和7年度事業の実施状況について(報告)

館長から令和7年4月から6月までの事業の実施状況について報告し、事務局からスライドで説明した。

○館清掃について。敷地内の排水溝に泥が溜まり、雑草が生えている。今後、大雨のときの目詰まり、台風時の冠水が心配である。市に対策を相談できないか。

●承知した。市に相談する。

(4) その他

青少年健全育成協議会及び健康づくり普及員の令和7年度事業計画及び実施状況について、委員から報告がされた。

〈意見・情報交換〉

事務局より最近の事例として保護者の付き添いのない小・中学生、高校生の遅い時間帯での来館があったこと、一部の小・中学生による公民館で悪ふざけ等について報告し、利用時間等について意見を伺った。

○公民館を利用して騒いでる子がいるのは経験している。公共の場のけじめとして、ある程度、利用時間に制限を設けて構わないのではないかと。

○悪ふざけをしている高校生に注意して、竹ぼうきを投げつけられ警察に通報したことがある。全般的に昔と比べて悪質化していると感じる。夜間スタッフが女性1人では注意するのも怖いのではないかと。公民館に来たい人、親子連れも来れなくなってしまうのが心配である。ある程度のルール化は必要であると考えます。

○運用として利用時間に制限をするのであれば、学校を通じての周知や館内での掲示が必要であると思う。

○市内の公民館の状況はどうか。あそこでは利用できたのに、ここでは利用できないと言われる恐れがある。他の公民館と一律の対応が必要ではないかと。

○他の公民館に勤務しているが、どこの公民館も同様の悩みを抱えており、生涯学習課に確認したところ、各公民館でルールを決めてほしい、との回答であった。

○確かに決まりは必要だが、決まりごとばかりでは子どもが息苦しいのではないかと。公共の場だからこそ、居場所がない子どもが過ごせるのではないかと。

○悪いことをする子どもがいるのは事実である。一方で子どもの居場所が少ないというもある。ある程度の決まりやルールは周知も含めて必要であると思うが、中央公民館や光が丘公民館では、かつて不登校を経験した高校生や大学生が居場所を作る活動を始め、運営も彼らが行う事例も出てきている。

●来館時間や公民館での過ごし方について貴重な意見をいただいた。お礼を申し上げますとともに、今後の対応について、検討していきたい。

〈学校での児童・生徒の様子について〉

横山小学校及び清新中学校の両副校長から、学校や児童、生徒の様子について説明があり、引き続き、児童生徒への見守りや学校運営に対して、地域の方々の理解と協力を求める依頼があった。

○先生の指導が行き届かない子たちはやはり今増えている。今、小学校ではポジティブ行動支援をしており、否定的な言葉ではなく、こうした方がいいよ、というポ

ジティブな声かけをすることで子供たちをいい雰囲気を持っていく取組みをしている。公民館でもそういう子たちがいたら、優しく声をかけていただくと変わることも出てくると思うのでお願いしたい。

○いろいろな要素が影響としてあると思うが、昔とは違ってきており、指導が難しい子がいるのも事実である。一方で多様性を認めていく社会の大きな流れの中で、自己と向き合い、男性、女性という現代の問題や発達障害等の問題について、子供たちもかなり知識を持ち、受け入れ態勢もできてきている。今、清新中学校では自治の力、子供たちが自分の力で何か変えてみよう、自分たちで生活を切り開いていこうという取組みをしており、前向きな子がいるのも事実である。まだまだ大人の目が必要なところもあるが、良くない行動に注意していただいた言葉は子どもたちに残るので、ご協力をお願いしたい。

最後に、事務局より第2回目以降の開催日時の説明を行い、議長の閉会の挨拶をもって閉会した。

以 上

横山公民館運営協議会委員出欠席名簿

	氏 名	所 属 等	備 考	出欠席
1	達 祥子	横山小学校 副校長		出席
2	大林 明子	作の口小学校 副校長		欠席
3	谷口 友隆	清新中学校 副校長		出席
4	岩崎 文美	横山小学校PTA本部副会長		出席
5	米山 博司	清新中学校PTA会長		欠席
6	吉田 貴亮	横山地区自治会連合会会長		出席
7	坂元 俊美	横山地区自治会連合会副会長		欠席
8	高橋 年廣	横山地区社会福祉協議会長	会計監査	出席
9	長沼 幸江	横山地区老人クラブ連合会長		欠席
10	北川 春恵	横山地区青少年健全育成協議会長		出席
11	笹村 幸子	横山公民館利用団体協議会長		出席
12	森 保	横山公民館利用団体協議会副会長		出席
13	福里 昇吾	学識経験者		欠席
14	末永 暁子	学識経験者		出席
15	清水 須以子	公募委員		出席
16	大久保 秀子	公募委員		出席
17	高橋 弘子	公募委員		出席
18	森 きん子	横山地区民生委員・児童委員協議会副会長	監査	出席
19	内田 雅子	横山地区健康づくり普及員協議会理事		出席
20	一瀬 純	横山こどもセンター館長		出席
21	西山 弘行	横山公民館体育部員		出席
22	小田島 光	横山公民館文化部長		出席
23	太田 ゆかり	横山公民館青少年部長	副議長	出席
24	長谷川哲雄	横山公民館長	議長	出席
25	—	横山地区子ども会育成連絡協議会		—